

「未来の子供達へ!!!」

千年希望の丘・植樹祭



平成25年6月9日(日)に仙台空港の東部に位置する相野釜地区にて、東日本大震災の記憶を未来に引き継ぎ、千年先の子どもたちに伝えられる愛と希望の象徴として「千年希望の丘 植樹祭～メモリアル樹望式～」が行われました。

植樹の風景



開会式



参加者4500名の行列

この千年希望の丘は「いのちを守る避難所」や「津波が来た際の堤防の役割」、「子どもたちの社会勉強として大震災の記憶を学ぶ場」そして土台部分には、再生可能な災害廃棄物を用いることで悲劇を決して風化させず鎮魂とともに未来永劫に持続可能なメモリアル公園として復興のシンボルを整備するものです。また「みんなで作る丘」として、4500人を超える岩沼市内・外の多くのボランティアの方々が参加され、皆さんふれあいを楽しみながら一生懸命思いを込めて植えていました。

いわぬま スマイルロード 第8号

発行:岩沼市社会福祉協議会
岩沼市復興支援センター
スマイル
〒989-2427 岩沼市里の杜三丁目
4-15 (岩沼市総合福祉センター
1プラザ)
Tel 080-5949-7541
Fax 0223-29-3341

ほっぷ☆すてっぷ☆ いわぬま

「ほっぷ☆すてっぷ☆いわぬま」は岩沼の復興に向けて様々な活動されている方々をご紹介しますコーナーです。今回は千年希望の丘の植樹祭が行われた相野釜地区の区長さんにお話を伺いました。

「櫻井 清」さん

主な活動

岩沼市里の杜東仮設住宅で、相野釜地区のまとめ役として行政区長を担当し、安心・安全な地域にするため尽くされています。



Q3. これからの相野釜
被災した相野釜の場所は、現在命を守る防潮堤・千年希望の丘となり、私も一人の人間として植樹祭に参加しました。一つ一つ大きく育ち、これからの命を守ってもらいたいです。また集団移転先にはプレハブ、みなし仮設から半数ずつ入居予定のため今後どんなまちになるかが心配ですが、みんなと共に、震災前のまとまりのある相野釜地区にしていきたいです。

Q2. 相野釜区長として
震災直後は仙台空港に避難し、住民の安否確認を行い、五日間を過ごした後、点々と避難所を移動してました。その後はプレハブ仮設に入居し、地域の方々が安心・安全な暮らしができるよう、見守り活動を始めました。
今では集会所の管理や地域でのイベント、集団移転に伴う集まり等のまとめ役として先頭に立ち、支援員の皆さんやボランティアさんの協力のもと、日々努力をしています。

Q1. 相野釜地区の震災前
岩沼で最も北部に位置する相野釜。他の地域とは離れていることもあり、地域としては住民同士仲が良く、まとまりの良い地域でした。また岩沼でも砂地が良い場所でもロンやスイカ、さつまいも等の作物を育てていました。

岩沼市復興支援センタースマイルでは、被災された皆様の生活上の様々なお困りごとの相談に応じ、解決へ向けてお手伝いをしています。また、サロンや交流会などの皆様が触れ合える交流の場・情報を提供し仲間作りができ、孤立することのない安心した地域作りのお手伝いをしています。

イベント報告

繋がりと笑顔!



五月二十六日(日)寺島地区の住民さんよりサロンを実施したいとの相談があり、スマイルではボランティアの調整およびサロン運営のお手伝いをさせて頂きました。当日は地域の方だけではなく、プレハブみなし仮設に避難している方にも声を掛け多くの方が集まって下さいました。午前はネックレス作りで、できあがった作品を互いに褒め合い、自分の好みの石を組み合わせるひとときは楽しみや癒しに繋がった様子でした。

午後は体操を行い「転びにくい体作り」を中心に音楽に合わせて、少し汗もかきながら笑顔が一杯でした。

また、当日は継続的に支援して下さいという秋田のボランティアさんから頂いた「稲庭うどん」を味わいながら地域住民同士の交流も深まりました。



参加者の「またよろしくね」の声に、発起人からは「みんなこういう場を待っているんだよね、忙しいけどやって良かった。」との言葉が聞かれました。スマイルでは、これからも地域のみなさまの繋がりと笑顔の支援のために協力していきたいと思っております。

小物作りで

「エレガント」



五月二十七日(月)第八回みなし仮設交流会を南プラザにて開催しました。今回は「エレガント」をテーマにボランティアの講師のもと、リースとネックレス作りを行いました。

リース作りでは、「どこに飾ろうかしら」と想像を膨らませながら思い思いに作成し、同じパーツでも統一感、可愛らしさ、ダイナミックさなど参加された皆さんそれぞれの個性が作品に表れていました。

天然石を使ったネックレスでは、細かい作業の連続でしたが、皆さん粘り強く取り組まれていました。作品が出来上がると実際につけてお互いに見せ合い「素敵」とにっこり。たくさんある石の中から、自分のお気に入りを選ぶのも楽しいものですね。

作品完成後は、皆さんでティータイム。素敵な小物を作り、ケーキとさくらんぼの紅茶を頂いて気分はもう「エレガント」に包まれ終了しました。



仮設住宅で暮らす 皆さんのために...

皆さんのために...

六月八日(土)に大河原中学校の生徒の皆さんが、仮設住宅に設置されている木製ベンチの補修作業を行いました。このベンチは約二年前に大河原中学校より仮設住宅に寄贈されたもので、風雨による痛みをもう一度きれいにしようと、生徒の皆さんが今回修復してくださいました。やり掛け、ペンキ塗りなど丁寧な作業できれいになったベンチを見て、住民さんとも喜ばれていました。

外でお話することも多い仮設の住民さんにとつてかかせないこのベンチは、これからもまだまだ大活躍しそうです。



スマイルインフォ

【現在展示中の広報紙】

- 岩沼市(七月号)、山元町(七月号)
- 福島県(七月号)、相馬市(七月号)
- 南相馬市(七月号)

また、広報紙に限らず岩沼市内の情報や支援関係、避難生活にお役に立てる情報等についても引き続き提供していきます。ぜひご利用ください!



ご相談・お問い合わせは...

スマイルまでご連絡ください TEL 080-5949-7541

(受付時間:月~金 9:00~16:00)

